

# 宮城県感染症発生動向調査情報

令和04年08月25日発行

2022.8.15 ~ 2022.8.21 - 第33週 -

## 1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)					
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計	第30週	第31週	第32週	第33週
水痘	1 0.25	1 0.10		1 0.13		1 0.04	4 0.07	176				
流行性耳下腺炎						1 0.04	1 0.02	53				
感染性胃腸炎	8 2.00	20 2.00	11 1.57	8 1.00		21 0.78	68 1.17	8,562	◎	◎	◎	◎
手足口病	7 1.75	60 6.00	47 6.71	40 5.00	14 7.00	242 8.96	410 7.07	1,484	◎	◎	◎	◎
伝染性紅斑	5 1.25					2 0.07	7 0.12	38				
突発性発しん		2 0.20	5 0.71	4 0.50	1 0.50	5 0.19	17 0.29	816	レ	○	レ	
ヘルパンギーナ	3 0.75	21 2.10	8 1.14	6 0.75		18 0.67	56 0.97	360	○	◎	○	○
インフルエンザ			2 0.18				2 0.02	18				
咽頭結膜熱			2 0.29			1 0.04	3 0.05	229				
流行性角結膜炎						1 0.17	1 0.08	64				
急性出血性結膜炎							0 0.00	1				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2 0.20	1 0.14				3 0.05	438				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)							0 0.00	3				
無菌性髄膜炎							0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎						2 0.40	2 0.17	12				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)							0 0.00	0				
RSウイルス感染症	3 0.75	2 0.20				31 1.15	36 0.62	260		○	○	○
感染症胃腸炎(ロタウイルス)							0 0.00	1				
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)											
	川崎病											
	不明発疹症					4						

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 0例

## 2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))  
石巻管内 男性1名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症  
大崎管内 女性1名(O型不明)  
石巻管内 女性1名(O157, 第31週)  
仙台管内 男性1名(O157)

4類感染症: レジオネラ症  
塩釜管内 男性1名

5類感染症: カルバペネム耐性腸内細菌感染症  
仙南管内 男性1名(*Klebsiella ozaenae*, 第32週),  
男性1名(*Citrobacter koseri*)  
仙台管内 男性1名(*Enterobacter cloacae*)  
梅毒  
塩釜管内 女性1名  
仙台管内 女性1名

新型インフルエンザ等感染症: 新型コロナウイルス感染症  
仙南管内 男性759名, 女性813名  
塩釜管内 男性2,524名, 女性2,572名  
大崎管内 男性1,246名, 女性1,190名  
石巻管内 男性1,292名, 女性1,377名  
気仙沼管内 男性274名, 女性285名  
仙台管内 12,513名(男女比は集計中)

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

### 【定点把握対象疾患】

[手足口病]

大崎, 仙台管内で, 警報レベルを継続中です。  
塩釜, 石巻, 気仙沼管内で, 警報レベルを超えました。

## 【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

新型コロナウイルス感染症患者より  
気仙沼管内 第33週採取分 SARS-CoV-2 10件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確定	中間報告	
	第30週取分 (7.25~7.31)	第31週取分 (8.1~8.7)	第32週取分 (8.8~8.14)
パラインフルエンザウイルス1型	0件	1件	0件

## 4. 今週のコメント

### 【新型コロナウイルス感染症】

県内の陽性公表者数は、8月24日に3,896名となり、同日現在の累計で208,437名となりました。最近の動向を1週間あたりの推移で見ると、第31週19,571名、第32週20,316名、第33週24,734名と増加傾向が続いています。

感染力の強いオミクロン株BA.5による感染急拡大を受け、ひっ迫する医療現場の負荷を軽減するため、県は5日に「みやぎBA.5対策強化宣言」を出しました。期間は今月末までで、県民の皆様に対して行動制限は求めませんが、基本的な感染対策の再徹底や症状が軽く重症化リスクがない場合は、抗原検査キットを利用した自主検査を行うことなどを呼びかけています。具体的な宣言内容については下記URLをご参照ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/>

### 【手足口病】

乳幼児を中心に、手や足、口の中などに水泡性の発疹ができる急性ウイルス性の感染症で、夏季に流行がみられます。患者の咳、くしゃみなどの飛沫や便に排出されたウイルスで感染が広がります。今週も県内全域で患者報告数が増加しており、警報開始基準値の5を超えたため、県では注意喚起を行いました。今後さらに流行の拡大が予想されますので、手洗いを徹底するなど予防対策に努めてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228

FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

